

平成31年度（2019年度）金沢大学大学院法務研究科 入学試験問題

【A日程】法律専門科目試験

### 憲法 出題の意図

本問は、市の公会堂の管理権の適正な行使と市民の集会の自由との間の緊張関係をどのように調整するかという観点から論じてもらうことを意図したものである。その中で、憲法上の集会の自由の保障に関する正確な理解がなされていること、また、施設管理権の適切な行使について、泉佐野市民会館事件に関する最高裁判例等の関連裁判例への言及がきちんと行われていることを判定することを意図している。

行政訴訟における「仮の義務付け」（行訴法37条の5）への言及は特に求めない。